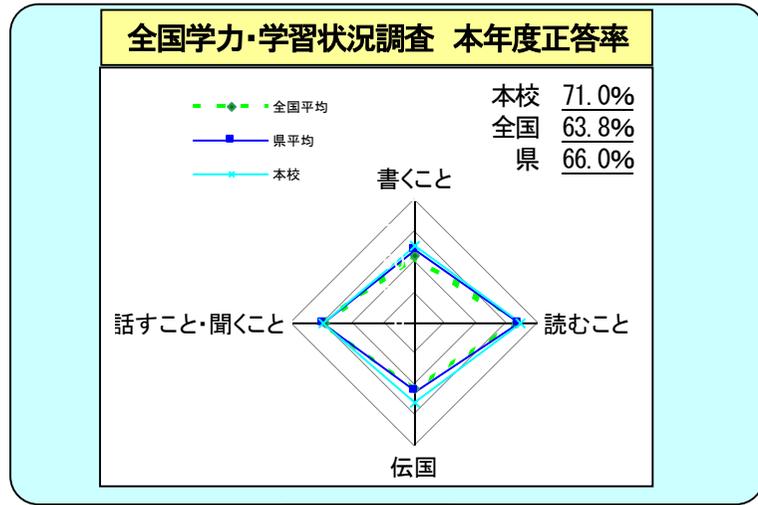


指導方法等の改善計画について〔国語科〕



重点課題

【課題1】 公衆電話について調べたことを【報告する文章】の□に、「2調査の内容と結果」の(1)と(2)で分かったことをまとめて書く。(設問1三) 書くこと (平均正答率40.4%)
「2調査の内容と結果」の(1)からのみ取り上げて書いている児童 19.3%

【課題2】 公衆電話について調べたことを【報告する文章】の□の一文を、接続語「そこで」を使って2文に分けて書き直す。(設問1四(2)) 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 (平均正答率54.4%) 問題の意味を正しく理解して解答していない児童40.4%

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

【課題1】

- 教材文の内容や、問題文に提示された条件を正しく読み取る力を付けるため、授業の中で音読をする機会を多く取り入れ、文章を正しく読む習慣を身に付けさせたり、キーワードを見付け、要旨をとらえて読む指導を行ったりする。

【課題2】

- 目的や意図、条件に応じて、まとめて書く力を付けるため、長文を要約して文章に表したり、条件付きで文章を書いたりする機会を多く設ける。

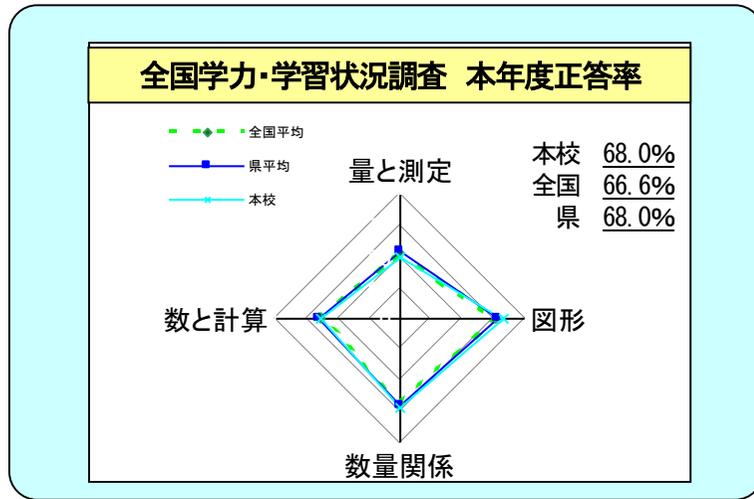
※ 小中一貫した取組については、広中央中学校区で育成したい資質・能力を意識した授業作りをさらに進めていく。主体的・対話的で深い学びの実現に向けた手立てとして、課題発見・解決学習と体験活動に取り組む。

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	6年生 小テスト			5年生R1 「全国学力」		5年生 学年末テスト	6年生 小テスト
目標値	60.0%			60.0%		80.0%	60.0%
実施後数値	65.0%			41.5%		73.3%	

【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	6年生 小テスト			5年生R1 「全国学力」		5年生 学年末テスト	6年生 小テスト
目標値	60.0%			60.0%		80.0%	60.0%
実施後数値	68.3%			44.6%		70.7%	

来年度に向けて

読むことの領域においては、説明文や物語文の読み取りを系統的に学ばせたり、日常的に文章を書かせ、目的に応じた文章の書き方を身に付けさせたりしていく。言語事項については、スキルタイムなどで身に付けさせていく。



重点課題

- 【課題1】 減法の計算の仕方についてまとめたことをもとに、除法の計算の仕方についてまとめる問題（設問3（2））数と計算
(平均正答率24.6%)
同じ数をかけることと、同じ数で割ることについては具体的な数を用いて書いている児童 31.6%
- 【課題2】 減法の式が、示された形の面積をどのように求めているのかを、数や演算の内容に着目して説明する問題（設問1（3））量と測定
(平均正答率35.1%)
長方形と三角形の面積を書くことができているが、減法についての記述ができていない児童 24.6%

重点課題に対応した改善指導内容及び方法（授業）

- 【課題1】 ・ 例文に合わせて、条件を満たした記述をする力を付けるため、授業のまとめやスキルタイムにおいて、式と言葉、図と言葉をつなげて、算数用語を用いて説明する活動を設定する。
- 【課題2】 ・ 面積の求め方を説明する力を付けるため、授業において「まず」「次に」など順序を表す言葉を用いて説明することをくりかえし指導する。授業のまとめで、自分が分かったことを読み手を意識して書かせ、分かりやすく記述する習慣を付けていく。
- ※ 小中一貫した取組については、広中央中学校区で育成したい資質・能力を意識した授業作りをさらに進めていく。主体的・対話的で深い学びの実現に向けた手立てとして、課題発見・解決学習と体験活動に取り組む。

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	6年生 小テスト			5年生R1 「全国学力」		5年生 学年末テスト	6年生 小テスト
目標値	60.0%			60.0%		80.0%	60.0%
実施後数値	61.6%			43.0%		70.7%	

【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法	6年生 小テスト			5年R1 「全国学力」		5年生 学年末テスト	6年生 小テスト
目標値	60.0%			60.0%		80.0%	60.0%
実施後数値	66.6%			41.5%		72.0%	

来年度に向けて

授業において、算数用語を用いて、説明する場を意図的に設定したり、示された情報を図や言葉などに表す問題に取り組ませたりして、説明する力を育てていく。

2 質問紙調査 (「基礎・基本」定着状況調査：児童質問紙調査) (全国学力・学習状況調査：児童質問紙調査)

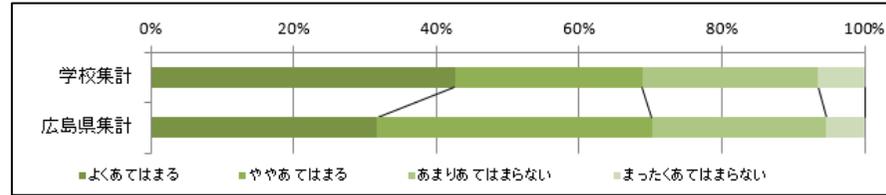
(1) 生活・学習

昼休みや放課後、学校が休みの日に、(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行くか。

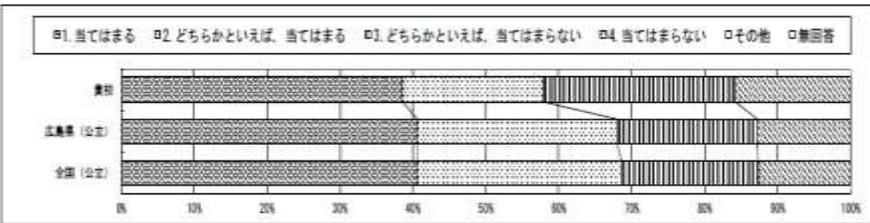


(2) 教科

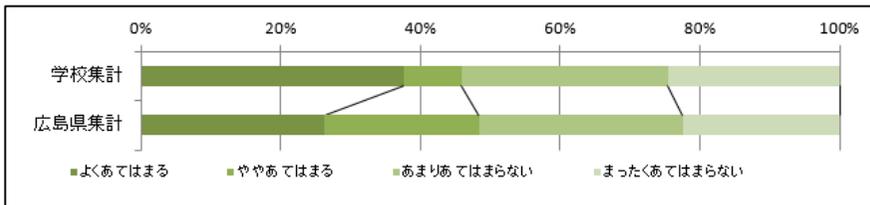
国語の授業では、目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしている。



算数の勉強は好き。



理科の授業では、少ない人数で学習する方がよく分かる。



	児童の回答についての課題 (現状値)	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
基礎・基本	学習の振り返りをするときには、「もっと考えてみたいこと」、「もっと調べてみたいこと」、「もっと工夫してみたいこと」などを考えているという設問で、肯定的回答が70.5%	視点を明確にして振り返りをさせる。気づきを大切に、問題解決のサイクルができるように授業を進めていく。	5	肯定的回答75%以上	児童アンケート調査	12月	81.9%
全国	昼休みや放課後、学校が休みの日に、(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行くか、という設問で、週に1~3回程度という回答が10.5%	学習の中で、読書指導を関連的に位置づけ、意図的に図書室の利用を促す。委員会を活用し、図書室を利用する良さを発信させる。	6	週に1~3回程度の回答20%以上	児童アンケート調査	12月	21.0%
	児童の回答についての課題 (現状値)	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
国語	基礎・基本	国語の授業では、目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり、書いたりしているという設問で、肯定的回答が68.9%	4 5	肯定的回答75%以上	児童アンケート調査	12月	87.7%
国語	全国	国語の授業で自分の考えを話したり、書いたりするとき、うまく伝わるように理由を示したりするなど、話や文章の組み立てを工夫しているという設問で、肯定的回答が82.4%	5 6	肯定的回答85%以上	児童アンケート調査	12月	88.9%
算数	基礎・基本	算数の授業では、自分のとき方や考え方の説明をノートに書いているという設問で肯定的回答が78.7%	4 5	肯定的回答80%以上	児童アンケート調査	12月	84.4%
算数	全国	算数の勉強は好きという設問で、肯定的回答が57.9%	5 6	肯定的回答70%以上	児童アンケート調査	12月	79.9%
理科	基礎・基本	理科の授業では、少ない人数で学習する方がよく分かるという設問で、肯定的回答が45.9%	4 5	肯定的回答60%以上	児童アンケート調査	12月	87.7%